



【学校教育目標】ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生きぬく生徒の育成

令和7年度が始まりました！ 新入生9名を迎えて力強く「仁保中号」が出発します！



この度、本校の校長2年目となりました、糸本康浩（いともと やすひろ）です。自然と伝統のある本校のよりよい学校運営に向けて、昨年に引き続き仕事できる喜びを感じ、とてもうれしく思います。今年度も本校の生徒があらゆる面でさらに成長し、今まで以上に素敵な学校になることができるよう、教職員一同、力を合わせて学校経営を推進してまいります。

さて、そのような中、昨日、無事入学式を行うことができました。9名の新入生を迎え、2年生12名、3年生14名の全校生徒35名、そして教職員スタッフ14名での令和7年度のスタートです。

生徒一人ひとり個性を大切にしながら、小規模校ならではの目の行き届く、きめ細かな指導を通して成長できるよう、また、コミュニティ・スクールの推進校としての自覚をもち、地域と共にある学校として育っていけるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【校長 糸本 康浩】

<入学式 式辞> ※抜粋

新入生のみなさん、入学おめでとう。新しい中学校の制服に身を包んだみなさんが、小学生の頃と比べ、一段と凛々しく見えるのは、その真新しい制服のためではなく、中学校生活への期待とやる気が充ち満ちているからだと感じます。さて今日から中学生としての生活が始まります。どのような気持ちで今日を迎えましたか。皆さんにとって、中学校生活で一番楽しみなことや、一番頑張りたいことは何でしょうか。

突然ですが、イマジンザフューチャー。未来を想像しよう。みなさんも、自分の未来や社会を想像してみてください。

皆さんが小学校に入学した頃、これまで経験したことのない「コロナウイルス」という敵と戦う日が続いていました。これは想定外な出来事でしたが、未来では、このように予測できないことが、また起こるかもわかりません。さらに、生成AIやロボットなどの技術革新は、予想以上のスピードで発展し、将来の職業さえ、分かりません。その職業も、急激な社会の変化に伴い、近い将来、半分はAIが行うと言われています。これからは、世界が協力して、誰もが持続可能な社会を築くことと、未来社会が求める、新たな生きる力を身につけていくことが、皆さんにも求められています。

つまり、これからの社会に必要な生きる力とは、AIにはできない、人間にしかもつことのできない知・徳・体の調和のとれた生きる力と、他人を思いやることのできる、温かく、広い心です。

それらの力を身につけるための、本校の最大の教育目標は「ふるさとに誇りをもち、心豊かに、たくましく、未来を生きぬく生徒の育成」です。

具体的には4つのことをめざしています。

1つめは、誇りが持てる「オンリーワン」の学校です。他の学校と比較するのではなく、仁保中らしさを磨いてみんなが誇りやプライドをもてる自慢の学校です。

2つめは、誰もが大切にされ、生きがいや喜びを感じることでできる学校です。

3つめは、学校生活のすべてを通して、一人ひとりがあらゆる面で育つ、人が育つ学校です。

4つめは、地域の方と力を合わせて、誇りある地域をつくり、将来の仁保を支える力を育てている学校です。

このような取組を通して、これから始まる仁保中学校での生活が、みなさんがめざす夢の実現に大きく近づく3年間となり、立派な人間に成長することを願っています。

しかし、時には私どもの思いが十分に届かず、お子様や保護者の方に、不安感を与えてしまうことがあるかもしれません。その時は、どうぞ学校にご相談ください。子どもの幸せを第一に考える気持ちは、親も教師も地域の方もみな同じです。学校に関わるすべての方々のベクトルを合わせて、子どもの健やかな成長を願う、チーム仁保中のドリームサポーターとして、本校の教育活動に、暖かいご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



今年度も学期もリアルタイムにアップします。生徒の様子をご覧ください！

<https://fa.fureai-cloud.jp/niho-j/>

